

かん字の読み方

「この中に、かん字の読みがなを書きましよう。」

名前

「漢字2」深大出版 光 禁複写

① 東
の空

② 京
と

③ 古
い

④ 船
長

⑤ 秋
空



⑥ より
道

⑦ てい
止

⑧ 東
京

⑨ 日
の
光

⑩ 東
西

⑪ 頭
つう

⑫ 西
日

⑬ 立
ち
止
まる

⑭ お
寺

⑮ 寺
社

⑯ 船
をこぐ。

⑰ 古
風

⑱ 西
よう

⑲ 船
出

⑳ 石
頭

かん字の読み方

—のぶ分をかん字をつかって□の中に書きましょう。おくりがながあるときは、それも書きましょう。

「漢字2」 深大出版 光 禁復写

① ひがしの空

② きょうと

③ ふるい

④ せんちよう

⑤ あきぞら

⑥ よりみち

⑦ ていし

⑧ とうきよう

⑨ 日のひかり

⑩ とうざい

⑪ ずつう

⑫ にしび

⑬ 立ちどまる

⑭ おてら

⑮ じしゃ

⑯ ふねをこぐ。

⑰ こふう

⑱ せいよう

⑲ ふなで

⑳ いしあたま

名前

「」の中に、かん字の読みがなを書きましょう。

① 西日が顔に当たる。

② 京とのお寺をおとずれる。

③ 東京には人が多い。

④ 東の空が明るい。

⑤ そばは、
古風な女せい。

名前

「」のぶ分をかん字とおくりがなになおして、文を書きましょう。

① あきぞらにくもがうかぶ。

② せんちようは、そのふねでとてもえらい。

③ よりみちしてからかえる。

④ ぼくはいしあたまだ。

⑤ 車のエンジンをていしする。